

マンガで学ぶ予防接種 ～染子先生のおはなし～

その①

ヒブってなあに？

国立感染症研究所 感染症疫学センター

はーい
染子先生！



まなぶ
学くん

今回はHib感染症に
ついてだよ、学くん！



そめこ
染子先生

Hib感染症は、
インフルエンザ菌b型で
起きる感染症のことだよ。

インフルエンザ菌b型(Hib)は、
中耳炎、副鼻腔炎、気管支炎などの感染症、
髄膜炎や菌血症、菌血症を伴う肺炎などの
重篤な全身感染症を起こす細菌です。
Hibワクチン導入前、日本では5歳未満で
年間約400人が重篤な深部(全身)感染症を
発症し、このうち生後4か月～1歳の子ども達
が過半数を占めていました。

Hib感染症の原因である
インフルエンザ菌は
あの『インフルエンザ』とは
別物なのよ。



それって
危ないよね!?

赤ちゃんが
なりやすいの!?



アワワ

- インフルエンザ菌b型による重い感染症を予防するためにワクチンが作られました。
- 1998年に世界保健機関(WHO)は、世界中の国々の乳幼児にワクチンを接種することをおすすめしました。日本では、2008年12月から接種ができるようになり、2013年4月からは定期的予防接種に導入されました。
- 小児の肺炎球菌ワクチン、4種混合(DPT-IPV)ワクチン、B型肝炎ワクチン、ロタウイルスワクチンなどと同時に接種されることが多くなっています。詳しくはかかりつけの小児科の先生に相談しましょう。

そうね
でも

それを防ぐために
ワクチン接種が
あるの！





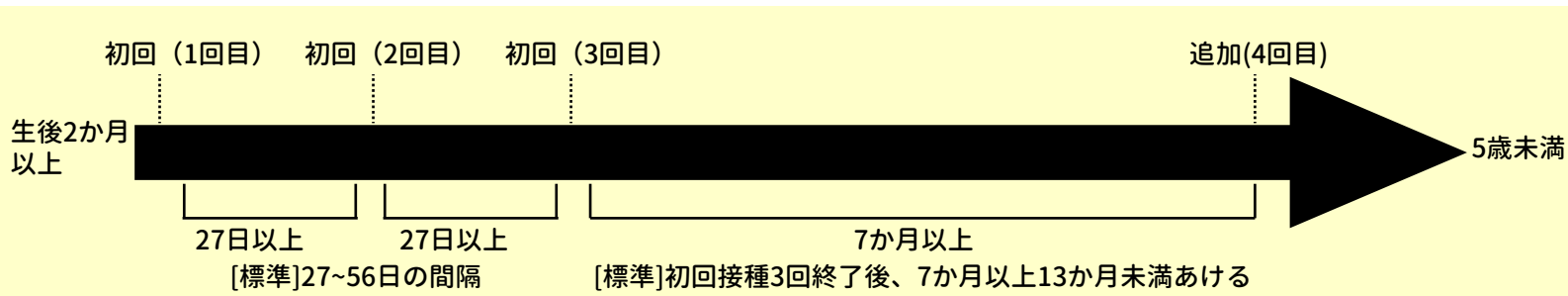
標準的な接種のしかた

〔接種年齢〕 生後2か月以上5歳未満(初回接種開始が生後2か月以上7か月未満の場合)

〔接種間隔・回数〕 初回はそれぞれ27日(医師が必要と認めるときは20日)以上あけて3回、追加は初回終了後7か月以上あけて1回(合計4回)。

最初の3回は1歳未満までに終了させ、1歳になったら1回追加。

いずれも1回に0.5mLを注射します。



初めて接種を開始する月齢が生後7か月を超えてしまった場合、あるいは生後12か月を超えてしまった場合は、それぞれ接種の回数が異なりますので、お住まいの市区町村、保健所、あるいはかかりつけの小児科医にご相談ください。

お医者さんの判断と保護者の同意で
予防接種をします。
未然に防いで赤ちゃんの健康を守ろう!